

学校経営の基本姿勢

子どもの成長

人権尊重 (教育活動の基盤)

安心・安全

連携 (幼小中・地域)

教職員の資質向上 (最大の教育環境)

【校訓】 「自主 敬愛 協同」

【3つの町民運動】 「読書 あいさつ 体力づくり」

学校教育目標

ふるさとを愛し、共に学び支え合い、未来への道を切り拓く子どもの育成
～ふるさと・学び・笑顔・元気～

めざす学校像

- 活力のある学校
- ・子どもたちに「生きる力」を育む学校
- 安心・安全な学校
- ・子どもたちが笑顔で過ごせる学校
- 信頼される学校
- ・家庭・地域の期待に応える開かれた学校

めざす児童像

- 学び続ける子
- ・めあてを持ち、進んで学習する子
- 思いやりのある子
- ・互いに支え合い、協力する子
- 健康で元気な子
- ・進んで心身を鍛え、明るく元気な子
- ふるさとを愛し、誇りに思う子
- ・ふるさとにふれ、今の自分・将来の自分を見つめる子

めざす教師像

- 子どもとともに躍動する教師
- 子どもの心を受け止め、よさを伸ばす教師
- 夢を語る人間性豊かな教師
- 研修・研鑽に励み、力量を高める教師
- 個の強みを生かし、チームで協働し、高め合う教師

「学び続ける子」の育成

- ①一人一人に応じた学習指導の徹底
 - ・個人に応じた指導と評価の一体化
 - ・お互いがわかり合える学級づくり
- ②基礎基本の定着
 - ・わかる授業の推進 (主体的で対話的で深い学び)
 - ・学習の見通し・目標を持たせる指導
 - ・課題解決できる場と時間の充実
 - ・学習の振り返り・定着させる時間の設定
 - ・「読み」「書き」「計算」の習得
 - ・「朝のパワーアップタイム」の充実
 - ・つまづきに応じた指導の充実
- ③言語活動の充実
 - ・自分の考え・思いを伝える力の育成
 - ・多様な考えで課題を解決する力の育成
- ④学習規律・学習習慣の定着
 - ・「話す・聞く」チェックシートの活用
 - ・話す姿勢・聞く姿勢・書く姿勢の正しい習慣化
- ⑤読書活動の充実
 - ・朝読書・ブックフレンドによる読書習慣の確立

「思いやりのある子」の育成

- ①あいさつがひびく学校づくり
 - ・相手に伝えるあいさつの指導
- ②「特別の教科 道徳」の時間の充実
 - ・中心発問を通しての道徳的価値を高める授業づくり
 - ・成長を実感し意欲向上につながる評価の実施
 - ・兵庫版道徳副読本の活用
- ③児童一人一人の状態や特性の把握
 - ・個々の特性理解に基づく適切な個別の教育支援計画・指導計画の作成
 - ・児童理解を深めるアンケート・教育相談の実施
 - ・いじめの未然防止、早期発見・早期対応
 - ・いじめ等の積極的認知 (SOSに敏感に)
- ④自己実現と共生をめざす人権 (同和) 教育の推進
 - ・多様な体験的な活動で、人権感覚を研ぎ澄まし豊かな人間関係を築く能力の育成
 - ・インクルーシブ教育の推進
- ⑤望ましい集団活動と特別活動の充実
 - ・自主的・実践的な態度を育む学級活動の充実
 - ・異年齢集団での自治的活動の充実

「健康で元気な子」の育成

- ①外遊びの奨励 (楽しむ体力づくり)
 - ・晴れた日の外遊びの推奨 (休み時間等)
 - ・全校遊びの設定・実施
- ②体を動かすことが楽しいと感じる体育授業の工夫
 - ・体ほぐし (柔軟性) を取り入れた授業展開
 - ・体力テストの実施と分析・活用
- ③生涯にわたる健康知識の基礎を習得
 - ・「早寝・早起き・朝ご飯」、排便の習慣化
 - ・適切なメディア・ゲーム等の利用時間の習慣化
 - ・感染症、病気等の理解力向上と予防する能力の育成
- ④食育の推進
 - ・食事の重要性、食事の喜び・楽しさの理解と感謝の気持ちの醸成
 - ・ふるさと食材を活用した食育実践
- ⑤登下校時及び地域における児童の安全体制の確立
 - ・みまもり隊、警察等との連携の充実
 - ・防災教育副読本の活用

ふるさと (自然・人・もの)

<家庭>

- ・基本的生活習慣の定着
- ・家庭学習・読書の習慣化
- ・情報機器利用に関する指導

<地域>

- ・オープンスクール実施、HP・学校だよりの発信
- ・地区公民館活動・地域行事への積極的参加
- ・多世代交流の推進 (地域の一員としての自覚)

<校種間・学校間・関係機関連携>

- ・学校間スーパー連携チャレンジプランの充実
- ・保・幼・小・中学校との連携と指導の一貫化
- ・SC、SSW、その他の関係機関との連携

未来 (自分の未来、ふるさとの未来) への道を切り拓く力 (キャリア教育)